

MBC ラジオ『ココが聞きたい！ドクタートーク』2025.3.15  
第 1141 回放送分『子ども・小児関連』3 回目  
ゲスト：太原鉄平ドクター

二見いすず

今月のドクタートークは、「子ども・小児の疾患」についてお送りしています。  
お話は、鹿児島県医師会 太原鉄平（たはら てっぺい）ドクターです。  
太原さん、どうぞよろしくお願ひいたします。

太原鉄平Dr.

よろしくお願ひいたします。

二見いすず

先週は嘔吐下痢の対応について教えていただきました。  
嘔吐した場合、すぐに水分補給をさせても、またすぐに嘔吐してしまうため、  
1時間くらい空けて飲ませるようにするといいたことでした。  
そのとき1回の量は少なめで、ペットボトルの蓋くらいの量からはじめて、  
徐々に増やして、何回かに分けて飲ませるといいというお話でした。  
今日は何についてお話しいただけますか。

太原鉄平Dr.

今日は子どもの頭痛についてお伝えいたします。  
最近、お子さんの頭痛の相談が多いんですよ。

二見いすず

そうなんですね。

太原鉄平Dr.

頭痛にも種類があって、一次性頭痛と二次性頭痛に分かれます。

二見いすず

それぞれどのような違いがあるのですか？

太原鉄平Dr.

一次性頭痛は、頭痛そのものが病気であるもので、  
子ども・大人に関わらず、頭痛持ちの方などは、この一次性頭痛です。  
二次性頭痛は、他に原因があって頭痛がおきているものです。

二見いすず

他に原因というのは？

**太原鉄平Dr.**

例えば頭をぶつけたとか、腫瘍があるとか、感染症など、  
そういった別の原因があるものが二次性頭痛です。  
まずは二次性頭痛でないことを確かめることが大切ですが、  
今日は最近子どもにも増えてきた、一次性頭痛の話をしてします。

**二見いすず**

分かりました。一次性頭痛は頭痛そのものが病気ということですが、  
片頭痛などがこれに当てはまりますか？

**太原鉄平Dr.**

はい、おっしゃるとおりで、一次性頭痛は、片頭痛もしくは緊張型頭痛、  
この2つが代表的です。

**二見いすず**

子どもでも片頭痛って起こるんですね。

**太原鉄平Dr.**

はい。実は結構多くて小学生の罹患率は3%、中学生は5%、  
高校生だと15%にもものぼります。  
ズキンズキンと吐き気を伴う痛みがあり、あと目がチカチカしたり、  
まぶしいといった症状をうったえたりします。  
遺伝しやすい特徴があり、完全に治すのは難しいですが、  
薬での管理はできるので、我慢しないでまずは受診するようにしてください。

**二見いすず**

緊張型頭痛についても教えてください。

**太原鉄平Dr.**

肩こりの延長線上のような痛みです。後頭部の痛みで、しめつけられる感じがします。  
片頭痛と緊張型頭痛が一緒に起こるお子さんもいます。  
最近のお子さんはスマホやタブレットの使用が多く、  
ブルーライトを浴びる時間が長いため、  
睡眠の質も低下し、片頭痛や緊張型頭痛の原因ともなります。

**二見いすず**

そういった生活環境の変化もあって、  
最近頭痛の相談が増えているのかもしれないですね。

**太原鉄平Dr.**

せめて寝る前は見ないようにするなどの対策が大切です。

## 二見いすず

よく分かりました。

今月は、「子ども・小児の疾患」をテーマにお送りしています。

お話は、鹿児島県医師会 太原鉄平ドクターでした。

太原さん、ありがとうございました。

太原鉄平Dr.

ありがとうございました。